

# S-MFCA セミナー・アドバイザーの創設について

ー ロス削減のための課題を見つけるツール(S-MFCA)を KES が紹介支援します ー

KES 環境機構では、廃棄物の削減や材料歩留りの向上による、環境負荷の低減を目指している事業所様の活動の一つのツールとして容易に使っていただける S-MFCA を開発しました。

半日セミナーとアドバイザー派遣を下記の通り実施しますので、お知らせします。

## 1. S-MFCA とは

MFCA はマテリアルフローコスト会計のことで、資源やエネルギーのロスに着目し、そのロスに投入した材料費、加工費、設備償却費などを負の製品コストとして、総合コスト評価を行う手法です。経済産業省が普及を推進していますが、正式に取り組もうとすると、膨大な手間が掛かるのが欠点でした。

KES 環境機構では、このような環境経営に有効な手法を、中小企業の皆様にもお役立ていただきたいと考え、ロスの実態を簡易に数値で把握できる S-MFCA(スマート MFCA)を開発し、広く使っていただくためにセミナーを開催します。また、セミナー受講後、希望があれば S-MFCA の教育を受けたコンサルを御社に派遣して、使い方の指導も行います。

## 2. S-MFCA セミナー

開催日：1~2 ヶ月に 1 回予定しています。開催日程は KES 事務局へお問い合わせください。

時 間：約 3.5H (13:30~17:00)

内 容：MFCA の考え方、S-MFCA ツールの説明、ツールを使用したの演習等

S-MFCA ツールは EXCEL のファイルで、これを使用して演習を行っていただきますのでノートパソコンを持参ください。

受講料：1 人 5,000 円 (資料は当日持参いただいた USB メモリーにコピーします)

定 員：15 名(最少開催人数 5 名)

## 3. S-MFCA コンサルの派遣

コンサル 2 名が御社へ伺い、予め御社で準備いただいた実際のデータに基づいて MFCA の計算を行い、ロスコストを算定します。

時 間：1 回 2 時間程度

費 用：1 回 18,900 円

## 4. 問い合わせ・申し込み

特定非営利活動法人 KES 環境機構

TEL 075-321-4767

FAX 075-322-6901

E-mail [kimura@keskyoto.org](mailto:kimura@keskyoto.org)

## ご参考：MFCAの基本的な考え方

下図の例で、通常の会計制度では、材料費100万円と加工費40万円を合わせた140万円がこの製品のコストであると考えます。

しかし、このように製品コストを見てしまうと、原材料の節約、廃棄物の削減など、環境経営を進めるための改善が進みません。

MFCAの見方をすると、端材として処分する材料コストには、材料そのものの40万円に加え、加工コストの内16万円も乗せられて、56万円要していることが分ります。

このように真の廃棄物コスト(負の製品コスト)が見えてくると、材料購入方法の検討や、多少の投資を必要とする加工方法改善についても費用対効果が明確になります。

加えて、これらの活動は、省資源・廃棄物削減などにつながります。

MFCAでは加工などに伴うエネルギーコストや、経費などの管理コストも算入して、真の「負のコスト」を明確に算定します。

なお、本来のMFCAの手法では対象製品の製造工程を細分化し、個々の工程ごとにデータを収集して分析するために多大な人手を要しますが、S-MFCAは1つの工程に限定し、KESで開発した簡易にデータを入力できるエクセルファイルを使うことにより、即座に正の製品コスト、負の製品コストを見える化します。

